

第16回焼津市自治基本条例を考える市民会議・感想

※順不同

平成25年2月3日実施（焼津市役所本庁舎6階603号室）

◇・度々、同じ言葉について検討していくと、その都度新しい発見も出てくるのですが、もうそろそろ具体的たたき台を作成した方が、全体市民会議で前へ進むと感じています。

・前回、今回と職員の方が多く参加してくださり、市の様子も聞いて良いと思います。これからもよろしくをお願いします。

◇市民会議参加者以外にこの事業？について周知されていないのではないのでしょうか。自治会や庁内への現在の周知方法では、全く通じていないのではないのでしょうか。それは必要性が目に見えないからでしょうか。もう少し必要性が伝わったらと思うのですが、いかがでしょうか。

◇松下先生の「市民と協働」という言葉、大切だと思いました。だからこそ、市民の意をくむこと、また市民に向けてわかりやすく発信していくことが必要だと思いました。

◇幅広い内容だったので、意見をまとめるのが難しかったです。

行政については、当事者でもあり、客観的にとらえながら両面で見えていくことが大変ですね。

◇今回は濃かった(w)。とりとめのない話。勉強になりました。ありがとうございました。

◇今回は非常に熱が入った意見でよかったと思いました。

◇松下先生によるポイント説明は大変分かりやすかった。

◇ひさびさの参加で申し訳ありません。また仕事の都合がつくかぎり、参加させていただきます。

◇市民について再整理OK。

危機管理の取り扱いについて勉強させて頂きました。

◇行政はとても難しくて細かいので、一日ではなかなか詰れないかなあとと思いました。

◇少しずつ形が見えて来た感じです。ガンバリましょう。

◇むずかしい部分の議論になりました。条例づくりは大変な事との実感です。

◇今のペースについていくのがとても大変になってきました。がんばります。

◇つかれた(-_-)； いい条例になるといいね(^_-)

◇たたき台を「作業グループ会議委員案」にしぼったことで、集中した議論ができたと思う。